

**独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター、  
テラ株式会社の提供する「樹状細胞ワクチン療法」の対象疾患を大幅に拡大  
～血液がんに加え、固形がんも対象に～**

テラ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：矢崎雄一郎、ジャスダックNEO上場（2191）、以下「テラ」）は、独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター（所在地：鹿児島県鹿児島市、院長：山下正文、以下「鹿児島医療センター」）に対して、2009年6月より樹状細胞ワクチン療法<sup>※</sup>の技術・ノウハウを提供し、鹿児島医療センターは血液がんを対象疾患として治療を開始しておりましたが、この度、同センターは、血液がんに加え、各種固形がんも対象疾患とすることを決定し、これにより樹状細胞ワクチン療法の対象疾患が大幅に拡大されることとなりましたのでお知らせいたします。

鹿児島医療センターでは、血液がん患者に対する樹状細胞ワクチン療法が順調に実施されてまいりました。これを受けて、同センターでは、対象疾患を拡大し、南九州地区で初めて、既存の治療法以外の選択肢を希望する各種固形がん患者のみなさまに広くテラの技術・ノウハウに基づく樹状細胞ワクチン療法を提供することが可能となります。

鹿児島医療センターは、循環器、脳卒中およびがん診療の拠点病院として、地域の医療を支える鹿児島における中核病院として位置付けられており、がん診療に関しては、臨床病理科での病理診断や細胞診が既に行われています。テラは、鹿児島医療センターがさらに樹状細胞ワクチン療法における診療実績を重ね、効果の高い治療を確立していくことを引き続き支援してまいります。

テラは、がん患者のみなさまに新たながん治療のソリューションを提供するパートナーとして研究・開発に力を注ぎ、「革新的な医療技術・サービスを創造し、みなさまの未来に貢献すること」をミッションに、これからも医療と社会の未来のために可能性を創り続けてまいります。

#### 【※】樹状細胞ワクチン療法

本来、血液中に数少ない樹状細胞（体内に侵入した異物を攻撃する役割を持つリンパ球に対して、攻撃指令を与える司令塔のような細胞）を体外で大量に培養し、患者のがん組織や人工的に作製したがんの特徴を持つ物質（がん抗原）の特徴を認識させて体内に戻すことで、樹状細胞からリンパ球にがんの特徴を伝達し、そのリンパ球にがん細胞のみを狙って攻撃させる新しいがん免疫療法。「がんワクチン療法」のひとつであり、患者自身の細胞を用いてがん細胞のみを狙うため、副作用はほとんどないと言われています。

#### 【鹿児島医療センターについて】

- 名称 独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター
- 住所 〒892-0853 鹿児島県鹿児島市城山町8番1号
- 設立 1945年12月
- 代表者 病院長 山下正文
- 診療科 血液内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、第一循環器科、第二循環器科、脳血管内科、麻酔科、小児科、放射線科、心臓血管外科、外科、脳神経外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科
- Webサイト <http://kagomc.jp/>

#### 【テラ株式会社について】

- 社名 テラ株式会社 [英名]tella, Inc. [証券コード]JASDAQ NEO 2191
- 住所 〒102-0083 東京都千代田区麴町4丁目7番地2 サンライン第7ビル7階
- 電話 (代表)03-6272-6477
- 設立 2004年6月
- 資本金 412百万円（2010年3月末時点）
- 代表者 代表取締役社長 矢崎雄一郎
- 従業員数 40名（2010年3月末時点）
- 売上高 974百万円（第6期：2009年12月期）
- 事業内容 樹状細胞ワクチン療法の研究開発、樹状細胞ワクチン療法等の技術・ノウハウの提供、再生医療の研究開発
- Webサイト <http://tella.jp/>

#### 【治療をご希望の方からのお問い合わせ先】

独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター  
地域医療連携室 がん相談担当 TEL: 099-223-1151 FAX099-226-9246

#### 【本リリースに関するお問い合わせ】

テラ株式会社 経営戦略室 山本、田中 TEL: 03-6272-6477  
株式会社ネットワークコミュニケーションズ 岡田 TEL:03-3843-2730